大阪産業大学 研究シーズシート

	八級産業八子 切えノーヘノート
研究シーズ テーマ	超音波を用いた非破壊モニタリング
分 野	材料力学、非破壊検査
キーワード	超音波検査、複合材料、片面劣化、成形モニタリング
研究者名・職位	和田明浩・教授
所 属	システム工学部 システム工学科
研究シーズ概要	検査対象に超音波を入射し、その伝播特性を計測・分析することで材料特性や材料劣化を非
	破壊評価することができます。また、材料製造工程において継続的に超音波計測することで、
	材料状態の経時変化をリアルタイムでモニタリングすることが可能です。本研究室では、超音
	波計測技術を高度化させ、各種材料の非破壊劣化評価および非破壊モニタリングに関する研究
	に取り組んでいます。具体的な研究事例を下記に紹介します。
	超音波伝播形態の可視化に基づく検査 ―――
	◆薬品貯蔵容器・輸送配管の
	内面劣化進行検査 A Vibrometer 22.5µs
	◆樹脂成形品、複合材料成形
	品の成形モニタリング 24.0µs
	Laser light
	◆レーザー計測に基づく超音 25.5µs
	波伝播現象の可視化
	超音波計測システム 界面接着: 不良 良
進捗状況	着想・構想段階基礎研究段階実証段階
` 声性 打成の	◆薬品貯槽容器・輸送配管等を保有する企業における実地検査
連携研究の 範囲・方法	◆樹脂成形品、複合材料成形品の製造プロセス最適化の共同研究
	◆レーザー計測およびシミュレーションに基づく超音波伝播現象の可視化
用途・効果・市場	◆既存構造物の余寿命に対する客観的指標を確立することで、設備更新時期を最適化
	◆樹脂成形品、複合材料成形品の製造プロセス最適化によるコスト削減
	◆超音波伝播現象の可視化による非破壊検査の事前検討
	科学研究費採択 5 件 (課題番号: 14750076, 22560095, 18K03861, 21K03758, 24K07222)
研究者の	学術論文(非破壊検査関係)10 件,
業績等	国際会議プロシーディングス(非破壊検査関係)8件
	業績一覧 https://researchmap.jp/read0060657

大阪産業大学 社会連携・研究推進センター 産業研究所事務室

連絡先

TEL: 072-875-3001 (内線 2816・2809)

FAX: 072-875-6551

E-mail: sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp